

# 勝山市エコミュージアムニュース

平成16年度の取り組み

勝山市エコミュージアム協議会

市制50周年記念事業  
ふるさと元気博物館「四季長入賞作品」  
「大河とその源」



勝山市エコミュージアム「ふるさと元気博物館」

## 勝山市エコミュージアム協議会とは

勝山市エコミュージアム協議会は、勝山市の豊かな自然環境と伝統文化を生かしたまちづくりの手法として、まち全体を屋根のない博物館とみなす「エコミュージアム構想」を推進するため、各地区のまちづくり団体と市民団体などから構成された団体です。

平成16年度の各構成団体の取り組みと、平成14年度から3年間、各地区まちづくり団体の「わがまちげんき発掘事業」の取り組みを紹介します。

### ふるさと元気博物館体験事業 「夏の夜の虫ムシ大冒険」

1. 日時：平成16年7月24日（土）午後6時30分～午後8時
2. 場所：長尾山総合公園内
3. 内容：勝山市の里山である長尾山で昆虫の生態を中心に学習会を実施しました。当日は雨天にも関わらずたくさんの参加があり、「昆虫たちはどんな餌を好むのか？」「どんな樹に集まるのか？」など、子供たちは目を輝かせながら学んでいました。
4. 参加人数：親子17組40名



昆虫のこと、自然の大切さについて親子で一緒に学びました。

### ふるさと元気博物館体験事業 「北谷冬物語」

1. 日時：平成17年2月16日（水）午後5時30分～午後8時30分
2. 場所：北谷町谷区内
3. 内容：古い歴史を物語る「谷のお面さん祭り」の開催に連動して、北谷町出身者とともに、行事をお手伝い（雪像づくり等）し、お祭りを盛り上げ、また、見学バスを運行することによって、地域間及び世代間の交流拡大を図りました。今年は、囲炉裏を囲んでの各種試食会も行われました。
4. 参加人数：のべ80名



約120体の雪像にロウソクの火が灯され、祭りを盛り上げていました。



雪像への点火式には、多くの子供たちも参加しました。



囲炉裏を囲んでの「さばずし」「ニシン漬け」等の試食会も地元の方のご好意で開催されました。

## ふるさと元気博物館体験事業 「年の市参加」

1. 日時：平成17年1月30日（日）午前8時30分～午後2時30分
2. 場所：本町通り商店街（勝山市民活動センター周辺）
3. 内容：勝山市民活動ネットワーク事業として参加する「年の市」に、その構成団体の一員である当協議会加盟の各団体が、日常の活動成果を物品販売や展示・実演を通じて発表しました。
4. 参加団体と発表内容
  - 1) 荒土町ふるさとづくり推進協議会・・・復元した炭窯で焼いた炭を販売
  - 2) 北谷町まちづくり推進協議会・・・ひえ、あわ等栽培した五穀や餅などの販売
  - 3) 鹿谷町まちづくり協議会・・・はまなみそ、干し柿等の販売とイグサ製品の展示、実演
  - 4) 野向町まちづくり推進協議会・・・えごま、えごま油の販売
  - 5) 勝山ネイチャークラブ・・・木の実で作る作品、クワガタムシの標本等の販売
  - 6) 勝山市まちづくり委員会・・・手作り木工品、そば粉等の販売



## わがまちげんき発掘事業 勝山地区エコ推進協議会

### 「勝山地区マップ作成事業」

勝山地区住民に勝山地区の歴史を知っていただくとともに、その所在地などを記したマップを作成し、全戸に配布しました。今後、このマップは歴史探訪ウォークなどに利用するとともに、勝山を訪れた方々に提供していきます。



### 「エコかるた・一覧表作成事業」

勝山地区の歴史、旧跡を広く知っていただくために、旧跡や所縁の地名などを詠みこんだカルタを手作りで作成し、その一覧表を地区全戸に配布しました。

### 「歴史的遺産所在地跡に石柱設置事業」

歴史的遺産の所在地跡に石の標柱を建て、地域住民や市民、観光客に遺産の場所を確認、再発見できるようにしました。標柱には、遺産の名前と概略が記してあります。



## わがまちげんき発掘事業 猪野瀬まちづくり推進協議会



## 「片瀬・大師山周辺整備 ～遺跡整備事業～」

今もたいまつ登山などで多くの人が集まる大師山の観光資源としての魅力を高めるために、泰澄大師の自作と伝えられる木像が安置された大師堂の修復、森林浴散歩コースの整備、また大師山の山頂に方位盤を設置するなどの事業を行いました。

## 「いのせ再発見 ～博物館事業～」

北市・毛屋・猪野口遺跡などから出土した品を公民館に展示するとともに、各地域に残る記念碑や寺院といった歴史的な遺産を取り上げ、観光マップを作成しました。「猪野瀬物語」と題され、一目で猪野瀬が分かるようになっています。

「メロンを使ったお菓子コンクールと  
報恩講料理 ～食文化事業～」

若猪野の栽培ハウスで収穫されたメロンを使ってのお菓子コンクール、また伝統の報恩講料理を作りその試食会を行いました。中でもメロンは町おこしの起爆剤として注目されており、大小のカラフルなお菓子が作られ、次々に並べられました。

## わがまちげんき発掘事業 平泉寺町まちづくり推進協議会

## 「名所旧跡標柱作り」

平泉寺町まちづくり推進協議会では、14年度から毎年、地区の由緒ある所に標柱を作り、設置しています。標柱には名称と由来を刻んだので分かりやすく、設置した箇所を訪ね歩く、名所旧跡めぐりも盛況でした。



## 「正光山妙覚院空心房跡整備」

平泉寺町赤尾区の大堤近くの山中に寺院跡があり、ここは西暦1703年平泉寺玄成院の高僧が隠居した寺院とされていますが荒れているため、赤尾区民の手で遺跡の整備をし、見学できるようにしました。

## 「泰澄大師足跡訪問の旅」

平成15年6月28日に平泉寺史ゆかりの地域で、泰澄大師と関わりのある所を訪ね、大師の偉業を偲ぶ旅を行いました。訪ねた所には泰澄伝説の広がりがあり、行動の広さに感心しました。訪問場所は、大滝神社、粟生寺、泰澄寺、越知山大谷寺、大安禅寺でした。



## わがまちげんき発掘事業 まちづくり・むろこの会



## 「むろこマップ事業」

私達の住まいの近くにこんなに美しい世界が埋もれていました。守ること、育てること、地区のみんなの気持ちがたくさん集まるように、ふるさとの探険始めます。

「村岡山一揆とみどりの  
くにづくり・まちづくり事業」

村岡山城跡の歴史を背景に里山との関わりを体験しました。今後も山とのふれあい教室は続きます。昨年、子供達が打ちこんだシイタケの菌が今年は芽を出してくれるのでしょうか。



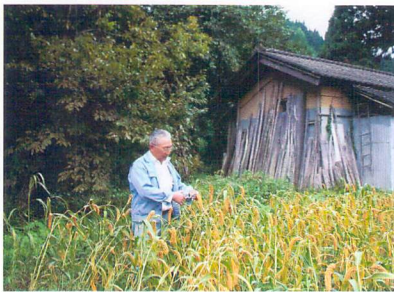
## 「郷土料理・特産品の発掘事業」

水菜の味は雪解けの春の味。村岡で生まれた『水菜の粕漬』皆様も一度試してみませんか。作り方は村岡公民館へお問い合わせ下さい。

## わがまちげんき発掘事業 北谷町まちづくり推進協議会

## 「遺産マップ・案内板作成事業」

遺産マップ、史跡案内図を作製するにあたり、北谷町内の自然、文化、遺産、名所などを調査し、月2回の委員会開催でマップ、案内図それぞれの大きさや色調、説明文などを各区毎に振り分け、レイアウトの検討を行い、3年をかけて完成させました。



## 「昔の食通事業」

初年度は、アワ・キビ・ヒエの種子を取るための作付けを行いました。作付けに不備があり収穫ができず、作付けの難しさを学びました。15年度から収穫を目指し、本格的に事業を開始し、収穫物で年の市やかつやまうまいもん祭などで、お餅にして販売することができました。

## 「鯖の熟れ鮫作製事業」

14年度は各地区で熟れ鮫を作製し、1月から2月にかけて味についての試食会を3回行いました。この試食会により、北谷町の味が決定し、15年度からは希望者に対して講習会を開催しました。16年度には熟れ鮫のレシピを作製し、伝統の味を次の世代に伝わるようにしました。



わがまちげんき発掘事業 **野向町まちづくり推進委員会**

## 「あかとんぼ村」事業

勝山青年会議所の3年にわたる協力を得て、水車造りや農作業体験、竜谷山遊歩道整備、納涼ふるさとあかとんぼまつりと力いっぱい、元気いっぱい取り組みました。子供たちにとっても、忘れられない思い出になりました。

## 「広報事業」

遺産発掘を経て、野向町の遺産マップを作成し、更にこれをベースにインターネット上にホームページを開設し全国に向けて情報発信しています。また、広報紙「よんどくねんせ」を創刊し紙面でも野向町内外へ情報提供しています。



## 「遺産めぐりウォーキング事業」

2年掛けて4回実施したウォーキングには、地域住民は元より市内各地より歴史に興味のある方々が参加され、熱心に説明を聞いていました。ビデオ撮影も行ったので、今後は、貴重な資料として保存、活用していきます。

わがまちげんき発掘事業 **荒土町ふるさとづくり推進協議会**

## 「炭焼窯復元事業」

かつて荒土町には多くの炭焼窯が存在し、一つの産業として炭焼きが盛んでした。そこで、まちづくりに生かそうと伝統のある炭窯を復元しました。会員が焼いた炭は、年の市などにも出品し、町内外で好評をいただいています。



## 「壇ヶ城史跡整備事業」

壇ヶ城は、平泉寺を滅ぼした一向一揆の大将島田将監の居城で、水無山の南麓に史跡が残っています。事業では、案内看板の設置や登山道の整備を行いました。現在は地元の方が中心となって整備を続けており、名所の一つとなっています。

## 「史跡巡りウォーキング事業」

荒土町のことをもっと知ってもらおうと、町内の史跡を巡るウォーキングを開催しました。15年度は壇ヶ城跡・石灰山方面、16年度は炭焼窯方面を巡りました。どちらも多くの親子連れが参加し、大変盛況でした。



## わがまちげんき発掘事業 北郷町まちづくり委員会



## 「北郷町史跡・遺跡マップ作成」

まず、町内マップ作成は、委員が町内史跡・遺跡はもとより、委員自身が歴史認識を深めることを基本としました。委員会は毎月開催し、毎月、区ごと・テーマごとに学習し、マップ作成はすべて手作りになりました。

## 「食文化にアンケート調査」

平成16年4月から、町内にどのような食生活があったかを、全家庭にアンケート調査を実施し、その結果「お好み料理」は28種類、「手作り料理」は18種類でした。今後はこの調査を基本に食文化活動を展開します。



## 「鷲ヶ岳登山道の修復と畑ヶ塚」

町内唯一の古戦場である「鷲ヶ岳」は、家族登山には手ごろな山であり、雪解けを待って登山客が徐々に増えてきます。毎年、登山道の修復を実施しています。また、畑ヶ塚の例祭（10月25日）には、畑家末裔の方が参加し、畑時能の顕証を深めるようになってきました。

## わがまちげんき発掘事業 鹿谷町まちづくり協議会

## 「矢戸坂の薄墨桜の探訪」

矢戸坂の尾根に薄墨桜の巨木があることが新聞で報道され注目を浴び、矢戸口壮年会の協力を得て登山道を整備しながら、2年間にわたって登山しました。この桜は幹周りが3m 23cmの大きなエドヒガンであり、鹿谷や勝山、大野など眺望が大変素晴らしいです。



## 「史跡めぐりウォーキング」

鹿谷の歴史を知るために3年間にわたり史跡めぐりウォーキングを実施しました。14年度は西光寺の大杉や保田・志田の神社を訪ね、15年度は本郷・北西俣・矢戸口・西遅羽の峠や史跡を、16年度は足をのばし荒土町との交流も兼ねて、壇ヶ端城と石灰山を訪ねました。

## 「“ござづくり”と“い草製品”の製作」

ござは鹿谷の特産であったので、まちおこしの一つとし、まずござ打ち機を寄せ集め、修復しました。い草を小松に求め、ござをうち、年の市にい草製品を展示しました。アスペン市の青年との交流会では、い草編みをして大好評でした。



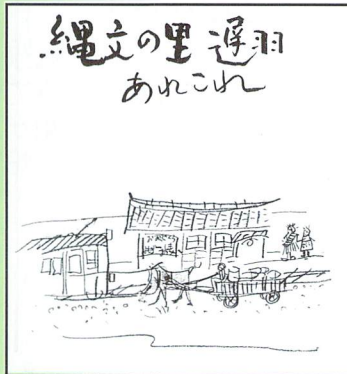


### 「三室まつり推進事業」

第15回記念三室まつりが10月3日に開催され、これに合わせて、市教育委員会の学芸員の案内で三室遺跡の探訪会を実施しました。この探訪会を通して、郷土の魅力を再発見し、更なる保存・整備に向けた機運を盛り上げようと一昨年から取り組んできました。

### 「花づくり推進事業」

本年度も花づくりをまちづくりに活かそうと、花づくり委員を中心に各区での花壇づくり、播種から水やり、除草などの作業に汗を流しました。また、9月には花壇コンクールを実施して、その労をねぎらい、新年度に向けての準備を始めました。



### 「『縄文の里遅羽あれこれ』発刊事業」

わがまちげんき発掘事業3年間の取り組みの集大成となる冊子「縄文の里遅羽あれこれ」を発刊しました。わがまちの遺産・遺跡などの発掘もほぼ完了し、発見した「あれこれ」を次世代に伝承し、創造につなげようとこの冊子を作成・学校関係と遅羽町全戸に配布しました。

### 「かつやま土曜夕市」



かつやま土曜夕市が、勝山市民活動センター周辺で開かれています。同センター入居団体の勝山観光協会が企画し、昭和初期ごろ開かれていた夕市を復活させました。

新鮮な野菜や木工品などの商品が並べられ、訪れた人たちは会話を交わしながら、お目当ての品を買い求めています。

土曜夕市は、毎週土曜日の午後3時から5時まで開かれています。今年は、5月28日に初市を開き、11月下旬まで開かれる予定です。

お問合せ先：(社)勝山観光協会 TEL.0779-87-1245

## 勝山市エコミュージアム協議会

事務局 勝山市役所市長公室未来創造課内  
〒911-8501 福井県勝山市元町1-1-1  
TEL.0779-88-1111(代) FAX.0779-88-1119  
e-mail:rune@city.katsuyama.fukui.jp  
HP:http://www.city.katsuyama.fukui.jp/eco/